

緊急脱出機構付き安全ドアハンドル・安全ドアロックスイッチ

あ、柵内に閉じ込められた！



メンテナンスなどの作業中に、誤って防護柵の中や機械内部の様な危険領域に閉じ込められた時、あなたならどうしますか？

そんな時の為に
Elanは緊急脱出機構付きの
安全ドアハンドルや
安全ドアロックスイッチを
用意しています。

誤って防護柵内に閉じ込められた時、Elanの緊急脱出機構付き安全ドアハンドルが装着されていれば、自力で脱出が可能です。

ドアハンドルには右ヒンジ用と左ヒンジ用があります。防護扉に合わせてお選び下さい。

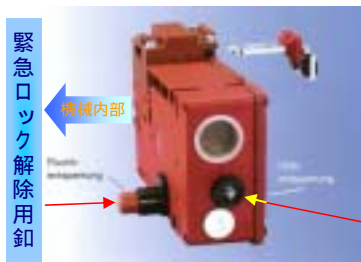
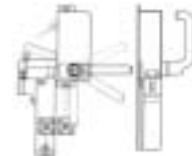


緊急ロック解除用釘



柵内から脱出する時には、まず安全ドアロックスイッチ本体に装着されたロック解除ボタンを押して、ロックを解除します。

次に緊急脱出用の赤いハンドルを回し、アクチュエーターを引き抜き、防護扉を開けて外へ出ます。



緊急ロック解除用釘

機械内部

機械の内部に閉じ込められた時にも、Elanの緊急脱出機構付き安全ドアロックスイッチが装着されていれば安心です。

機械の内部に閉じ込められた時は、緊急ロック解除用のボタンを押してロックを解除し、防護扉を開けて外へ出ます。

通常の補助的なロック解除には三角ツールを使用します。

補助ロック解除機構

機械指令の付属書の中に、以下の記述があります。
 「機械は危険に身をさらされた人が機械の内部に引き込まれない様にする対策を設計、製造、据え付けの過程で講じなければならない。それが不可能な時は、中から助けを呼べる様な対策を施さなければならない(1.5.14項 機械に引き込まれる危険)」
 又、米国ANSI/RIA R15.06-1999の中でも、人体が防護柵内に完全に内部に入る事が出来る場合には、内部から簡単にロックを解除して脱出出来る方策を求めています(11.2.2項b-8)。

本件お問合せはエラン日本支社迄。